

# Takahashi Masaki

タカハシ・マガジン Vol.3

磨つなく  
創る



3月14日 北陸新幹線 新高岡駅開業記念  
「笑顔つながる、みんなの記念日。」314人のテープカット



かがやき536号出発式

市民のために、高岡のために。  
その視線の先には、確かな未来がある。

# 挑む。

高橋まさきは、

日頃から、高橋まさきの活動に対し、温かいお励ましとご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

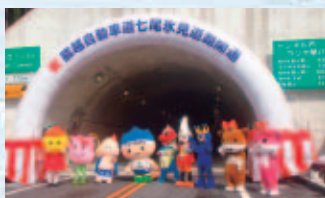
お陰様で、この3月14日には、構想以来50年、常に市政の最大の課題であった北陸新幹線がついに金沢まで開業いたしました。この間の多くの先人の方々のご苦勞を思い、感無量であります。

新幹線開業と合わせ、この日を目指して計画的に進めてきた新幹線新高岡駅・在来線高岡駅両駅とその周辺の整備、北陸自動車道や能越自動車道はじめ主要道路網の構築などにより、高岡市は県西部地域のみならず、飛騨・越中・能登の玄関口として、その交通拠点性を飛躍的に高めました。

新高岡市誕生10周年を迎える平成27年度は、これら新幹線の開業効果と「地方創生元年」という追い風を最大限に生かして、新しいステージの高岡に向けて、「都市機能」、「人」、「まちの魅力」のための「未来への投資」を重点的に進める年です。

豊かな産業と質の高い生活文化とが支え、育み合いながら発展してきた高岡は、今年、「日本遺産」に認定され、世界に誇る日本のブランドとして発信してまいります。長い歴史を未来に投影して、「人・技・心」による文化創造の実践活動を展開し、「アート&クラフト・シティたかおか」の実現を目指します。

高岡市長 **高橋まさき**



能越自動車道七尾水見道路開通



北陸自動車道高岡砺波スマートインター開通

# 活 | 動 | 報 | 告

## 2014.5~2015.5

2014年5月17日

### 「おくのほそ道の風景地ネットワーク」結成

高岡市の「有磯海(女岩)」が「おくのほそ道の風景地」として国の名勝に指定され、関係自治体とともに「おくのほそ道の風景地ネットワーク」を結成。平成27年度の総会開催地は高岡市に決定。

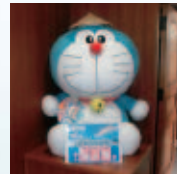


「おくのほそ道の風景地ネットワーク」設立総会・シンポジウム

2014年6月16日

### ドラえもん、等身大巨大ぬいぐるみが市長室の前に出現

ドラえもんの生みの親、藤子・F・不二雄先生の「ふるさとギャラリー」開設を目指す。



2014年07月20日

### 豪雨 被災地視察

中田地区を中心に市内南部地域が浸水被害。直ちに、現地の被害状況を視察し、迅速な復旧対応。



中田地区の被害状況を確認

2014年9月28日

### 万葉線「ドラえもん電車」運行2周年・乗客30万人達成記念イベント



2014年10月29日

### 都市計画道路「能町庄川線」開通式

蓮花寺一伏間江間(1.3キロ)が開通。伏木富山港、高岡問屋センター(高岡市問屋町)や北陸新幹線新高岡駅へのアクセスが大幅に向上。

2014年11月14日

### 県道「高岡環状線」開通

新幹線(新高岡駅)と高速道路(高岡インター)が高規格道路で直結。



2015年2月28日、3月1日

### 高速道路の関連事業が相次いで開通

2月28日に、能越自動車道が石川県七尾インターまで完成。富山県西部地域と石川県能登地方が、一つの地域に。翌3月1日には、北陸自動車道高岡砺波スマートインターが開通し、新高岡駅と北陸自動車道とが約10分で結ばれる。

2014年10月5日

## 2014TRD(トヨタレーシングデベロップメント)ラリーチャレンジ in 富山

全国から54台が参戦し、豊田章男トヨタ自動車社長もドライバーとして参加。



2014年11月3日

## 原子力総合防災訓練



原子力総合防災訓練

北陸電力志賀原発(石川県志賀町)での重大事故を想定した政府の原子力総合防災訓練を実施。高岡市は、避難者を受け入れる役割をにない、その体制、設備などを点検。

2014年11月12日

## 「かがやき」停車を目指してJR東日本本社、国土交通省に要望

県西部6市の各市長をはじめ地元経済界や国会議員の方々と一緒に、JR東日本本社と国土交通省を訪れ、最速列車「かがやき」の停車を要請。西部地域の皆様のご署名をお届けするなどの運動を展開。皆様のおかげで12月19日には、3月14日から毎日の臨時「かがやき」1往復停車が決定。

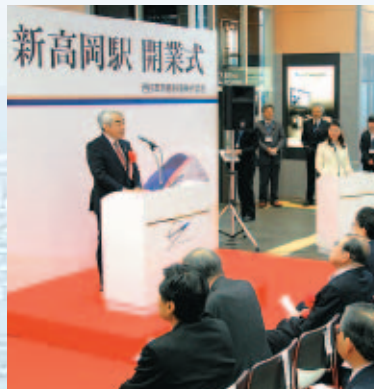


「かがやき」停車を目指してJR東日本本社、国土交通省に要望

2015年3月14日

## 北陸新幹線開業

市民、県民、待ちに待った北陸新幹線が開業。7時28分発臨時「かがやき」に合せて新高岡駅の開業式典を開催。最速2時間28分で東京と結ばれる高岡は新しいステージに。



新高岡駅開業式

2015年3月29日、30日

## エンジン01 文化戦略会議オープンカレッジセミナー in 高岡



エンジン01 文化戦略会議オープンカレッジセミナー in 高岡

「女はつよいよ。男はつらいよ。」のテーマの下に開催され、我が国を代表する文化人が集う。市民の皆様とともに語らう中で、高岡の「文化度」の高さを評価いただく良い機会に。

2015年4月24日

## 「日本遺産」の第一弾認定で高岡市が選定

「加賀前田家ゆかりの町人文化が花咲くまち高岡—人、技、心—」が文化庁の「日本遺産」に認定。



山町筋(木舟町の町並み)

2015年4月25日

## 高岡御車山会館の開館

山町筋守山町に高岡御車山会館が完成、オープン。観光交流の拠点として楽しめる施設に。



高岡御車山会館



高岡御車山祭



高岡七夕まつり



高岡万葉まつり



日本海高岡なべ祭り

# 平成27年度 かがやけ高岡、未来創造予算

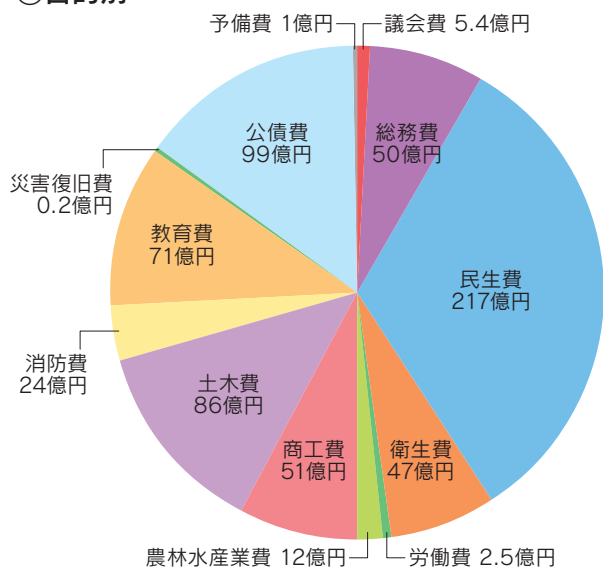
～ 未来高岡 新たなるステージへ ～



## 歳出予算の内訳

一般会計予算総額：665億5,509万円

### ①目的別



### ②性質別(主なもの)

#### ◆ 投資的経費

**77億8,911万円**

(前年度予算106億9,643万円 / 27.2%減)

#### ◆ 扶助費

**124億6,769万円**

(前年度予算118億8,025万円 / 4.9%増)

#### ◆ 人件費

**105億1,007万円**

(前年度予算107億1,291万円 / 1.9%減)

※円グラフの金額は端数を調整しています。

## 持続可能な行財政運営

### 1. 事務事業の整理・合理化

限られた財源を有効に活用し、複雑・多様化する市民ニーズに的確に対応できるよう、すべての事務事業について見直しを行い、効果や効率性の観点などから検証を行い、選択と集中による整理・合理化を進めます。

#### 平成27年度の事務事業見直しの内容

- ・事業効果等を勘案し廃止するもの 7件(施設の廃止など)
- ・実施方法やコスト等を見直すもの 160件(業務内容や支出基準の見直しなど)
- ※事務事業の見直しによる節減額3億6千万円

### 2. 職員数の適正化

市民サービスの水準の維持向上に配慮するとともに、多様な職員採用や人材育成と連携した人事管理等による職員の業務遂行能力の向上を図ることにより、行政組織体としての継続性を確保しながら、計画的な職員数の削減を進めます。

#### 職員数の推移(各年4月1日現在)

(単位:人)

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27
職員数	2,053	2,020	1,988	1,962	1,929	1,912
前年比較	▲35	▲33	▲32	▲26	▲33	▲17

※一般職員に属する職員の実数

### 3. 市債の適正管理

北陸新幹線関連の都市基盤整備や、学校・公民館等の耐震化の推進などにより、公債費は増加傾向にあります。持続可能な財政運営に資するため、投資的事業については、優先度、緊急度等を点検の上、真に必要なものに絞り込み、事業の選択を行うなど、新規市債の発行を極力抑制するよう努めます。

#### 公債費・市債現在高の推移(普通会計)

(単位:百万円)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
公債費	8,855	8,996	9,603	9,208	9,773	9,822
年度末現在高	90,427	93,912	97,208	103,084	114,440	112,843

※公債費のピークは平成30年度と見込んでいます。

# 高岡新世紀創造プロジェクト

「高岡新世紀創造プロジェクト」に定めた「交流・観光」「歴史・文化」「ものづくり」「安全・安心」「人づくり」の5分野を推進し、人口減少への対応を軸とする「地方創生」の実現に向けて戦略施策を重点的に実施します。

## 戦略施策 ～未来への投資～

【新】:新規事業、【拡】:拡大事業、  
【 } 】:国の緊急経済対策による3月補正予算+H27年度当初予算、  
【 ( ) 】:H27年度当初予算

### 『都市機能』への投資～「ポスト新幹線」の都市創造～

北陸新幹線開業に向けて高次都市機能を集積してきた都心エリアと固有の歴史や文化を有する周辺市街地(サブコア)を公共交通等で連携、強化し、コンパクト・アンド・ネットワークを基本に、地域の活力とまちの魅力の相乗効果を図る「多極ネットワーク型」の都市づくりを目指します。

#### 総合計画策定事業(45万円)

▶総合計画第3次基本計画の策定に際し、新たな土地利用の基本方針を検討

#### 土地利用計画策定事業(850万円)

▶線引き(市街化区域)見直しに係る検討、関係機関協議

#### 都市計画基本調査(750万円)

▶戦略的道路(能越道高岡北IC～中心市街地ルート)の具体的な路線の検討

#### まちなか暮らし・あんしん共創事業(906万円)

▶災害時に危険性の高い地区におけるまちづくり計画の作成

#### 高岡駅前東地区整備推進事業(4億2千509万円)

▶複合ビル建設事業への補助など

#### 【新】末広町西地区整備推進事業(7千400万円)

▶まちなか居住の推進を目的とした共同事業への支援

#### 【新】(仮称)雨晴道の駅の整備(5千348万円)

▶国名勝指定「おくのほそ道の風景地一有磯海(女岩)一」周辺を地域、観光資源として活用を図るため、雨晴地区において道の駅を整備

#### 【拡】総合交通戦略推進事業

▶新高岡駅二次交通機能強化調査

▶【拡】城端線増便試行

▶【新】万葉線ICカード整備事業

▶エコトランスポート推進事業など

### 『人』への投資～地域活力の創造と地方創生～

人口減少下の地域活力を掘り起し、「子育て満足度日本一」のまちづくりを目指します。

#### 【拡】多子世帯(第3子以降)保育料の無料化

▶第3子以降の保育料を無料化

#### 【新】地域子育て広場事業(200万円)

▶地域活動団体の子育て支援活動へ助成

#### 子ども元気活動支援推進事業(463万円)

▶地域の施設や人材を活用した野外での体験活動、奉仕活動など、子どもたちの自主性や創造性を育む活動の推進

#### 子育て支援連携推進事業(5千15万円)

▶子育て支援センターでの相談・支援機能の充実

#### 【新】産後ケア事業(300万円)

▶産後の心身・乳児ケア等、育児の不安や悩みを解消し、安心して子育てができるよう支援

#### 統合看護専門学校整備推進事業(2千260万円)

▶準備財団を設置し、設立・運営方法の検討や統合に向けたカリキュラムの作成

#### まちなか居住推進総合支援事業(1千105万円)

▶まちなか住宅取得支援、住環境の改善(例)新築購入、耐震住リフォーム

#### 【新】新幹線通学定期助成(120万円)

#### 若年者人材確保推進事業(115万円)

▶高岡地域若者サポートステーションの活動を支援

#### 【拡】新分野開拓チャレンジ事業{900万円}

▶新技術・新製品開発や見本市出展などを行う中小企業を支援

▶創業を目指す者や創業3年以内の中小企業に対する助成制度を新設

#### 【新】まちづくり資金支援事業(198万円)

▶中心市街地の再生を図るため、空き店舗等の取得など、まちづくり事業を行うための資金の借入れを支援

### 『まちの魅力』への投資～「文化創造都市」づくり～

まちの資源を生かし新たな文化を創造していくエネルギーをまちの魅力に転換することに挑戦します。

#### 【拡】新たな芸術・文化創造推進事業(1千246万円)

▶文化創造都市高岡推進ビジョンに基づく事業の実施

#### 【新】創造都市ネットワーク推進事業(56万円)

▶国内創造都市間の連携を図ることで、文化創造都市高岡を推進

#### 「おくのほそ道の風景地」国名勝指定関連事業(6千467万円)

▶「おくのほそ道の風景地ネットワーク」高岡大会の開催

▶義経岩踏切線、(仮称)雨晴道の駅整備

#### 【拡】高岡万葉遊楽宴開催事業(1千925万円)

▶音楽朗読劇、街角プロジェクト、万葉フェスティバルなどの開催

#### たかおかプロモーション大作戦(1千679万円)

{5千339万円}

▶開業1年目として、新幹線利用促進(一人一客、一人一乗車運動の推進)運動の推進やテレビ、雑誌等メディアを通じた魅力の全国への発信など

#### 【新】日本遺産魅力発信推進事業(3千万円)

▶市内に点在する有形・無形の文化財をストーリーに沿ってパッケージ化し、日本遺産として世界に戦略的に発信

#### 【拡】観光地魅力アップ開業等支援事業{418万円}

▶観光地における飲食・物販施設の誘導を図るため、家賃、改装・修繕、店舗取得等に対する支援

# 交流・観光

## 交通基盤の整備 ⇒ 拠点性の向上

### 1. 新幹線新駅周辺の整備

- 北陸新幹線対策事業(8千284万円)



新高岡駅

### 2. 幹線道路の整備

- 街路整備事業(5億1千万円)
- 道路事業(4億円)
- 都市計画基本調査事業(750万円)



ボイジャー入港

### 3. 伏木富山港の振興

- 大型クルーズ船受入事業(1千58万円)
- RORO船定期航路開設支援事業(80万円)

## 市街地のにぎわいづくり ⇒ 賑わいの創出

### 1. 高岡駅周辺の整備

- 高岡駅周辺地区整備事業(1億235万円)
- 高岡駅前東地区整備推進事業(4億2千509万円)
- 【新】末広町西地区整備推進事業(7千400万円)



高岡駅

### 2. まちなかの活性化

- たかおかストリート整備推進事業(1千12万円)
- 中心市街地賑わい創出開業等支援強化(998万円)
- 【拡】観光地魅力アップ開業等支援事業{418万円}
- 【新】まちづくり資金支援事業(198万円)
- たかまちプロムナード事業(88万円)
- まちなか回遊性促進事業(650万円)



クルン高岡オープン

## 観光資源の活用と広域観光の推進 ⇒ 観光・交流の活性化

### 1. 広域観光の推進

- 大型クルーズ船受入事業(1千57万円)
- 【拡】新高岡駅二次交通機能強化調査事業{1千20万円}
- 観光宣伝事業{1千955万円}



### 2. 観光資源の発掘、活用

- 「おくのほそ道の風景地」国名勝指定関連事業(6千467万円)
- 高岡食ブランド活性化事業(400万円)
- TR@P事業(200万円)
- 平成の御車山制作事業(8千80万円)

### 3. おもてなしの体制づくり

- コンベンション誘致・支援事業{430万円}
- スマートドライブ環境整備事業(208万円)
- クラフトの台所事業(100万円)
- 観光宣伝事業{1千955万円}
- たかおかプロモーション大作戦(1千679万円){5千339万円}
  - ▶ 観光親善大使、高岡ふるさと応援隊によるPR
  - ▶ 新幹線開業1周年イベントの開催
  - ▶ 観光説明会、商談会
  - ▶ 県西部6市観光物産展
  - ▶ 民放局などで魅力発信番組
  - ▶ JR東日本車内誌「トランヴェール」への特集記事
- 【新】観光誘客強化事業{300万円}



雨晴海岸



山町筋のひな祭り



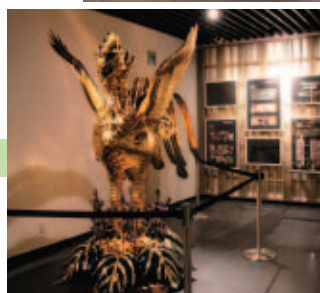
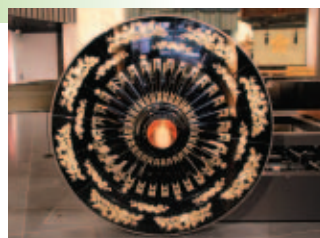
北陸新幹線

# 歴史・文化

## 歴史・文化資産の保存と活用 ⇒ 「歴史都市高岡」を世界に発信！

### 1. 文化財等の保存・活用

- まちなか歴史資産魅力向上事業(1千766万円)
- 【拡】住居表示整備(旧町名復活)推進事業(972万円)
- 文化財管理事業(3千399万円)
- 瑞龍寺保存整備事業(1千350万円)
- 勝興寺保存整備事業(2千965万円)
- 重要伝統的建造物群保存地区整備事業(4千611万円)
- 西山歴史街道整備事業(180万円)



高岡御車山会館 平成の御車山展示

### 2. 平成の御車山の制作

- 平成の御車山制作事業(8千80万円)



# ものづくり

## 新たな産業創造の推進

⇒ 新たな産業を創出

### 1. 企業誘致の推進

- 企業誘致強化期間(平成25年度～27年度)  
〔企業立地促進資金利子補給金(261万円)〕  
〔企業立地助成金(2億5千509万円)〕
- 企業立地推進事業(946万円)
- 空き工場等有効活用促進事業{300万円}

### 2. 地場産業の振興、人材育成

- 地場産業振興事業(2千498万円)
- 新クラフト産業・デザイン育成支援事業(120万円)
- クラフトマン・デザイナー育成支援事業(79万円)
- 【新】高岡ブランド発信事業(293万円)

### 3. 意欲ある企業への支援

- 【拡】新分野開拓チャレンジ事業{900万円}  
【拡】戦略的販路開拓事業支援補助金、  
【新】創業者支援事業補助金
- 【新】創業促進支援事業(500万円)  
【新】創業支援事業者補助金、等
- 中小企業等海外販路開拓支援事業{103万円}



クラフト展示



金屋町楽市 in さまのこ



## 農業の振興

⇒ 高岡ブランドの開発と産業化

### 1. 農業の持続的な発展

- 農業土木事業(8千165万円)
- 多面的機能支払支援事業(2億円)
- 水田利活用対策事業(4千164万円)
- 農業後継者対策特別事業費(1千75万円)



### 2. 高岡ブランドの開発

- 6次産業化と地産地消の推進に向けた取組み(256万円)
- 高岡食ブランド活性化事業(400万円)  
〔高岡コロツケ、高岡昆布百選などのブランド化推進〕
- クラフトの台所事業補助金(100万円)
- 【拡】新分野開拓チャレンジ事業{900万円}  
【拡】戦略的販路開拓事業支援補助金、  
【新】創業者支援事業補助金



昆布スイーツ



昆布弁当

## 生涯学習体制の充実と新たな文化の創造

⇒ 文化創造都市高岡の実現

### 1. 生涯学習機会の充実

- 講座開設事業(247万円)
- ホール公演事業(631万円)
- 図書購入費(2千850万円)
- 【新】能町公民館整備事業(2千196万円)

### 2. 新たな芸術・文化創造推進

- 【拡】新たな芸術・文化創造推進事業(1千246万円)
- 【新】創造都市ネットワーク推進事業(56万円)
- 【拡】高岡万葉遊楽宴開催事業(1千925万円)
- 文化振興事業(1千592万円)



高岡御車山会館

## 伝統技術の保存・継承

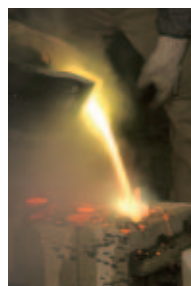
⇒ 歴史と文化を支え守ってきた技と心を継承し産業化へ

### 1. 伝統産業後継者の育成

- 伝統工芸産業希少技術継承事業(316万円)
- 次世代ものづくり人材育成事業(363万円)
- 菅笠保全対策事業(700万円)

### 2. 文化財等修理事業の充実

- 文化財等修理事業費補助金(116万円)
- 文化財等修理機能充実事業(101万円)



鋳物製造



御車山車輪修復



菅笠製作

# 安全・安心

## 地域福祉ネットワークの構築

⇒健康で自立した生活ができる地域社会

### 1. 地域福祉ネットワークの構築と連携

- 【拡】高岡あつまり福祉ネット推進事業(495万円)
- 【拡】地域包括支援センター事業  
【介護保険特別会計】(2億428千円)
- 子ども発達支援事業(1千847万円)
- 未熟児訪問指導・相談事業(209万円)
- 【新】産後ケア事業(300万円)



### 2. 地域医療体制の充実

- 救急医療体制充実化支援事業(3千720万円) 高岡市急患医療センター
- 【新】病棟改修工事業  
【市民病院事業会計】(1億6千370万円)

## 市民協働プラットフォームの構築

⇒市民活動の活性化

### 1. 市民活動のネットワーク化

- 福岡中央地区まちづくり推進事業(3億3千788万円)
- 市民活動支援事業(131万円)

### 2. 市民活動の支援

- 市民によるまちづくり支援事業  
(255万円)
- 若者交流活動推進事業(70万円)
- アクティブシニア構想推進事業  
(297万円)
- たかおかウエルカムサポート事業  
(100万円)
- 【拡】住居表示整備(旧町名復活)推進事業  
(972万円)



## 多文化共生社会の推進

⇒国籍や民族などの異なる人々がお互いに暮らしやすい地域

### 1. 多文化共生の推進

- 多文化共生事業(396万円)
- 外国人児童生徒教育支援事業(571万円)
- “I LOVE TAKAOKA”プログラム事業(79万円)
- 【新】錦州市親善交流事業(418万円)

## 環境共生社会の推進

⇒循環型社会の形成

### 1. エコ活動の支援(環境共生の推進)

- グリーン&スマート公共施設整備事業(3千246万円)
- 福岡エコモデルタウンへの取り組み(160万円)
- 低炭素化社会づくり事業(910万円)

### 2. ごみの広域処理

- 高岡地区広域圏事務組合分担金(3億1千633万円)

### 3. 環境保全意識の醸成

- 循環型社会づくり事業(2千515万円)
- 美しいまちづくり事業(2千63万円)



被災地視察



原子力総合防災訓練



高岡市消防団  
消防操法大会



消防出初め式

## 生活環境の整備と地域公共交通の確保

⇒だれもが快適に暮らせる生活圏の形成

### 1. 土地区画整理事業

- 福岡駅前土地区画整理事業(9億1千792千円)

### 2. まちなか居住支援

- まちなか居住推進総合支援事業(1千105万円)

### 3. 地域公共交通活性化

- エコ・トランスポート推進事業(100万円)
- コミュニティバス運行事業(4千円)
- 新高岡駅二次交通機能強化調査事業{1千20万円}
- 万葉線再生事業(2千203万円)
- 【新】万葉線ICカード整備事業  
(644万円)
- 並行在来線対策事業(3千500万円)
- 並行在来線新駅周辺整備事業  
(1億9千173万円)
- 【拡】城端線増便試行事業(6千円)



コミュニティバス



高岡駅に乗り入れた万葉線

## 災害に強いまちづくりの推進

⇒防災力の強化

### 1. 浸水対策の強化

- 道路冠水対策事業(2千100万円)
- 下水道整備事業(7億1千740万円)
- 雨水貯留槽設置費補助(50万円)

### 2. 防災対策の推進

- 地域防災計画推進事業(1千98万円)
- 老朽危険空き家除却支援事業(271万円)
- まちなか暮らし・あんしん共創事業(906万円)
- 【拡】消防団員報酬(5千360万円)

### 3. 耐震化の促進

- 耐震シェルター等設置支援事業(43万円)





# 人づくり

## 子育て支援の推進や保育サービスの充実 ⇒子育てしやすい環境の整備

### 1. 子育て支援

- 放課後児童健全育成事業(1億4千239万円)
- ファミリー・サポート・センター事業(500万円)
- 子育て支援連携推進事業(5千15万円)

### 2. 充実した保育サービス

- 特別保育等実施事業(3億9千335万円)  
【新】休日一時預かり、体調不良時対応型
- 【拡】保育料軽減への財政支援(5億9千万円)  
【現行】5.6億円→5.9億円へ
- 【拡】多子世帯(第3子以降)保育料の無料化
- 【新】施設型給付費(7億6千万円)
- 【新】広域入所施設型給付費(4千400万円)



高岡市公民館フェスタ



高岡市子育て支援センター



ものづくり・デザイン科教室

## 郷土意識の醸成と教育環境の充実 ⇒郷土意識の醸成

### 1. 高岡ならではの教育の推進

- ものづくり・デザイン科推進事業(1千637万円)
- 「高岡再発見」プログラム事業(166万円)
- “I LOVE TAKAOKA”プログラム事業(79万円)
- 【新】福岡中学校グラウンド改修事業(750万円)



千保川をきれいにする連絡協議会  
鮭の稚魚放流

### 2. 新市誕生10周年記念事業

- 【新】新市誕生10周年記念事業(2千265万円)
  - ▶ 新市民の歌の制定
  - ▶ 市民提案事業など



高岡市民体育大会総会開会式



B1キッズオープン

## スポーツ活動の支援 ⇒ライフステージに合わせた スポーツ活動を楽しめるまち

### 1. スポーツ施設の充実

- 福岡グラウンド整備事業(1億6千445万円)
- 牧野地区庄川右岸河川公園整備事業(1千500万円)
- 総合体育館整備事業(5千万円)

### 2. スポーツ活動の支援

- 選手育成強化事業(1千476万円)
- 【新】富山マラソン2015開催事業(1千40万円)



高岡市公民館フェスタ



新成人の集い



バドミントン日本リーグ



大伴家持上京の旅  
奈良平城京天平祭、大極殿前にて



てくてく利長ウォーク

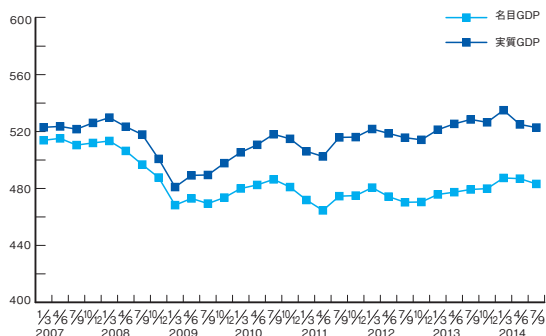
記念講演

# どうなる今後の日本経済

講演者：  
**吉崎 達彦氏**  
株式会社総合研究所  
取締役副所長

## GDPショック(11/17)の裏側

7-9月期実質GDP成長率 前期比▲1.6% (年率) 実額522.8兆円  
(寄与度=個人消費+0.2%/住宅投資▲0.2%/設備投資▲0.0%/在庫投資▲0.6%/公的需要+0.2%/純輸出+0.1%=国内総生産▲0.4%)



## 最近の情勢を読む

直近の動きとして、①日銀の追加緩和策、②消費増税の延期、③GDP速報値のマイナスは、エコノミストにとって驚きであった。

今度の総選挙では自民党が圧勝し、安倍政権はしばらく安泰となるのではないかと。年が明ければ、原発再稼働、統一選、安全保障法制の整備など重要課題が目白押しであり、これらに本格的に腰を据えて取り組んでいく必要がある。



## アベノミクスの行方

### 3つのフライングとサプライズ

- 10月31日  
日本銀行・黒田総裁→追加緩和のバズーカ砲
- 11月18日  
安倍首相→消費税増税の延期を決断(2017年4月へ)
- 11月21日  
国会を解散、「3年目の総選挙」へ

### 解散・総選挙の見直し

- 戦後24回目の総選挙=師走選挙、抜き打ち選挙(Snap Election)、短期決戦
- 米中間選挙(11/4)の教訓~米国経済は好調でもオバマ民主党は大敗
- 争点はアベノミクスへの評価~株高・円安は良いことか?
- 消費増税先送りの是非~世界経済を揺るがすEを直視せよ  
Euro(欧州)、Energy(石油価格)、Emerging(新興国)、Ebola(エボラ)、End of QE(量的緩和政策の終了)、Middle East(中東)

## 日本経済をどう見るか

内閣府「月例経済報告の基調判断」が揺れている。異常気象や災害等が影響したこともあるが、短期間で上方修正、下方修正を繰り返すのは極めて異例である。

日本経済に大きな影響力を与える自動車産業では、消費税駆け込み需要への生産が追いつかず、夏場に在庫が積み上がってしまい、調整に時間がかかってしまった。

ただ、雇用関係指標は好調であり景気の腰折れ感はない。特に女子労働力の伸びが顕著であり、アベノミクスが掲げる「女性が活躍する社会」実現が日本経済成長の鍵を握ることを示唆しているといえよう。

## 地域経済(地方創生)の方向は

地方創生のキーワードは「G(=Global)の世界からL(=Local)の世界へ」である。Lの世界は中小企業などの非製造業を中心とした労働集約・サービス型が主流であり、地方が成功するためにはこれらの事業者が外から人を呼び、地方経済に刺激を与えて生産性を上げていくことが重要である。

高岡の人々は地域の豊かさやブランド力に目を向け、これを全国さらには世界に発信していくことが求められている。新幹線を起爆剤として首都圏の県内出身者との交流や環日本海という視点から極東ロシアとの経済交流なども進めていくべきである。



## 地方創生への視点

『なぜローカル経済から日本は甦るのか』富山和彦氏・PHP新書

	Gの世界(グローバル経済圏)	Lの世界(ローカル経済圏)
市場	製造業、大企業(2~3割)	非製造業、中堅中小企業(7~8割)
商品	モノ、情報(持ち運び可能)	コト、サービス(その場で消費)
雇用	知識集約型(漸減傾向)	労働集約型(増加傾向)
特色	最適立地を選択、所得収支の稼ぎ手「黒船」がやってくる	不完全競争市場、労働力不足が深刻化刺激を与える「他者」の不在
課題	ガバナンス(弱者に合わせない制度設計を)	生産性の低さ(穏やかな退出による供給力集約)

# 支部長さんこんにちは

日頃よりお世話になっており、ありがとうございます。お目にかかれなかった支部長さんもおいででしたが、今後も更に頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



今井 正行 下関支部長



青木 誠 二塚支部長



竹本 哲夫 太田支部長



山岸 和夫 中田支部長



細川 俊治 石堤支部長



杉江 幸男 東五位支部長



高木 達郎 野村支部長



宮本 弥生 戸出支部長



大坂 昭輔 牧野支部長



浦田 一郎 佐野支部長



二上 桂介 川原支部長



森田 和夫 福田支部長



清水 善正 立野支部長



川西 巖 能町支部長



春日 貞夫 小勢支部長



若野 富男 横田支部長



太田 康夫 木津支部長



上埜 進 吉久支部長



古市 義雄 伏木支部長



中田 孝司 国吉支部長



川田 正信 万葉支部長



山達 六夫 定塚支部長



荻沢 勝一 西条支部長



高井 清高 成美支部長



中村 喜進 平米支部長



菊池 喜義 古府支部長



林 正晴 博労支部長



吉村 英男 正梁会会長



辻 やす子 女性部長



菅野 克志 青年部会長



家持くん 利長くん

